

「令和元年度」

# 公開財務情報

- ①財産目録
- ②貸借対照表
- ③資金収支計算書
- ④活動区分資金収支計算書
- ⑤事業活動収支計算書
- ⑥事業報告書
- ⑦監査報告書

学校法人 城西医療学園

# ① 財産目録

(令和2年3月31日現在)

(単位:千円)

I. 資産総額	10,348,847千円
内 基本財産	4,892,521千円
運用財産	5,456,326千円
収益事業用財産	0千円
II. 負債総額	879,233千円
III. 正味財産	9,469,614千円

区分	金額
資産額	
1. 基本財産	
土地	30,045 m <sup>2</sup> 961,213千円
建物	20,722 m <sup>2</sup> 3,468,078千円
図書	23,508 冊 26,821千円
教具・校具・備品	7,913 点 203,303千円
その他	233,106千円
2. 運用財産	
現金預金	2,268,252千円
その他	3,188,074千円
3. 収益事業用財産	0千円
I. 資産総額	10,348,847千円
負債額	
1. 固定負債	
その他	308,878千円
2. 流動負債	
その他	570,355千円
II. 負債総額	879,233千円
III. 正味財産 (資産総額-負債総額)	9,469,614千円

## ② 貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位:千円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	8,059,447	8,085,947	△ 26,500
有形固定資産	4,892,520	5,025,167	△ 132,647
土地	961,213	961,213	0
建物	3,468,078	3,622,886	△ 154,808
その他の有形固定資産	463,229	441,068	22,161
特定資産	1,858,875	1,757,927	100,948
その他の固定資産	1,308,052	1,302,853	5,199
流動資産	2,289,400	1,796,666	492,734
現金預金	2,268,252	1,773,052	495,200
その他の流動資産	21,148	23,614	△ 2,466
資産の部合計	10,348,847	9,882,613	466,234
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	308,878	257,930	50,948
長期借入金	0	0	0
その他の固定負債	308,878	257,930	50,948
流動負債	570,355	595,062	△ 24,707
短期借入金	0	0	0
その他の流動負債	570,355	595,062	△ 24,707
負債の部合計	879,233	852,992	26,241
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	9,135,743	8,971,045	164,698
第1号基本金	7,452,743	7,361,045	91,698
第2号基本金	1,550,000	1,500,000	50,000
第4号基本金	133,000	110,000	23,000
繰越収支差額	333,871	58,576	275,295
翌年度繰越収支差額	333,871	58,576	275,295
純資産の部合計	9,469,614	9,029,621	439,993
負債及び純資産の部合計	10,348,847	9,882,613	466,234

### ③ 資金収支計算書

平成31年4月1日から  
令和2年3月31日まで

(単位:千円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	2,230,039	2,230,039	0
手数料収入	38,712	38,700	12
寄付金収入	0	0	0
補助金収入	114,613	114,613	0
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	700	700	0
受取利息・配当金収入	10,580	10,559	21
雑収入	17,804	17,750	54
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	400,500	400,500	0
その他の収入	475,178	474,510	668
資金収入調整勘定	△ 419,700	△ 420,103	403
前年度繰越支払資金	1,773,052	1,773,052	0
収入の部合計	4,641,478	4,640,320	1,158
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	1,169,924	1,169,638	286
教育研究経費支出	365,080	364,215	865
管理経費支出	134,415	133,992	423
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	64,623	64,623	0
設備関係支出	61,533	61,505	28
資産運用支出	100,948	100,948	0
その他の支出	545,665	545,824	△ 159
資金支出調整勘定	△ 68,677	△ 68,677	0
翌年度繰越支払資金	2,267,967	2,268,252	△ 285
支出の部合計	4,641,478	4,640,320	1,158

## ④ 活動区分資金収支計算書

平成31年4月1日から

令和2年3月31日まで

(単位:千円)

		科 目	金 額	
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	2,230,039	
		手数料収入	38,700	
		経常費等補助金収入	114,613	
		付随事業収入	700	
		雑収入	17,750	
		教育活動資金収入計	2,401,802	
	支出	人件費支出	1,169,638	
		教育研究経費支出	364,215	
		管理経費支出	133,992	
		教育活動資金支出計	1,667,845	
		差引	733,957	
		調整勘定等	△ 12,063	
		教育活動資金収支差額	721,894	
施設整備等活動による資金収支	科 目		金 額	
	収入	施設整備等活動資金収入計	0	
	支出	施設関係支出	64,623	
		設備関係支出	61,505	
		第2号基本金引当特定資産繰入支出	50,000	
		施設整備等活動資金支出計	176,128	
			差引	△ 176,128
			調整勘定等	0
		施設整備等活動資金収支差額	△ 176,128	
		小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	545,766	
その他の活動による資金収支	科 目		金 額	
	収入	受取利息・配当金収入	10,559	
		預り金受入収入	443,352	
		仮払金回収収入	13,980	
		その他の活動資金収入計	467,891	
	支出	退職給与引当特定資産繰入支出	50,948	
		預り金支払支出	452,187	
		仮払金支払支出	15,322	
		その他の活動資金支出計	518,457	
			差引	△ 50,566
		その他の活動資金収支差額	△ 50,566	
		支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	495,200	
		前年度繰越支払資金	1,773,052	
		翌年度繰越支払資金	2,268,252	

## ⑤ 事業活動収支計算書

平成31年4月1日から  
令和2年3月31日まで

(単位:千円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
		事業活動収入の部	学生生徒納付金	2,230,039	2,230,039
	手数料	38,712	38,700	12	
	寄付金	0	0	0	
	経常費等補助金	114,613	114,613	0	
	付随事業収入	700	700	0	
	雑収入	17,804	17,750	54	
	教育活動収入計	2,401,868	2,401,802	66	
事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
	人件費	1,220,856	1,220,586	270	
	教育研究経費	602,410	603,412	△ 1,002	
	管理経費	148,171	148,371	△ 200	
	教育活動支出計	1,971,437	1,972,369	△ 932	
	教育活動収支差額	430,431	429,433	998	
教育活動外収支	科 目	予 算	決 算	差 異	
	受取利息・配当金	10,580	10,559	21	
	その他の教育活動外収入	0	0	0	
	教育活動外収入計	10,580	10,559	21	
	借入金利息	0	0	0	
	その他の教育活動外支出	0	0	0	
	教育活動外支出計	0	0	0	
	教育活動外収支差額	10,580	10,559	21	
経常収支差額		441,011	439,992	1,019	
特別収支	科 目	予 算	決 算	差 異	
	資産売却差額	0	0	0	
	その他の特別収入	0	0	0	
	特別収入計	0	0	0	
	資産処分差額	0	0	0	
	その他の特別支出	0	0	0	
	特別支出計	0	0	0	
	特別収支差額	0	0	0	
基本金組入前当年度収支差額		441,011	439,993	1,018	
基本金組入額合計		△ 162,362	△ 164,698	2,336	
当年度収支差額		278,649	275,295	3,354	
前年度繰越収支差額		58,576	58,576	0	
翌年度繰越収支差額		337,225	333,871	3,354	
(参考)					
事業活動収入計		2,412,448	2,412,362	86	
事業活動支出計		1,971,437	1,972,369	△ 932	

# ⑥事業報告書

## 1. 法人の概要

### 1. 学校法人の沿革

大正 7年	城西実務学校 設立
昭和 26年	学校法人城西学園へ組織変更
昭和 59年 4月	城西医療技術専門学校（診療放射線学科） 設立
平成 8年 4月	城西医療技術専門学校に理学療法学科 開設
平成 11年 4月	城西医療技術専門学校に作業療法学科 開設
平成 15年 8月	学校法人埼玉城西学園設立 城西医療技術専門学校（3学科）を移管
平成 18年 11月	学校法人城西医療学園に組織変更、日本医療科学大学設立認可
平成 19年 4月	日本医療科学大学 保健医療学部 診療放射線学科・リハビリテーション学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻） 開設
平成 21年 3月	城西医療技術専門学校 閉校
平成 24年 4月	日本医療科学大学 看護学科・臨床工学科 開設
平成 29年 4月	創立 10周年
平成 31年 4月	診療放射線学科の収容定員を 90 名へ変更

### 2. 設置する学校・課程・学科・入学定員・学生数の状況（令和2年5月1日現在）

学校名 (所在地)	学部・学科名等	開設 年度	入学 定員	収容 定員	'20年度 定員	在籍人員	
						男子	女子
日本医療科学大学 (埼玉県入間郡毛呂山町)	保健医療学部	H19	330	1,320	1,300	1,434	680
	診療放射線学科	H19	90	360	340	390	170
	リハビリテーション学科	H19	120	480	480	498	166
	<理学療法学専攻>	<H19>	<80>	<320>	<320>	<334>	<100>
	<作業療法学専攻>	<H19>	<40>	<160>	<160>	<164>	<66>
	看護学科	H24	80	320	320	357	286
	臨床工学科	H24	40	160	160	189	58

### 3. 役員（令和2年5月1日現在）

9名；理事7名（うち、理事長1名、副理事長1名）、監事2名

### 4. 教職員（令和2年5月1日現在）

学長	副学長	学部長	診療放射線学科	リハビリテーション学科		看護学科	臨床工学科	医療・基礎教育科	専任教員計※	事務職員	兼任教員計	総合計
				理学療法学専攻	作業療法学専攻							
1 (0)	0 (0)	1 (0)	10 (2)	12 (2)	9 (2)	28 (25)	9 (1)	11 (3)	80 (35)	50 (22)	130 (27)	260 (84)

※学長、副学長を除く 下段の（ ）は女性

## 5. 入学試験の概要

年度	診療放射線 学科		リハビリテーション学科				看護学科		臨床工学科		合計	
	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数
2020 年度	605 (214)	103 (50)	386 (114)	91 (36)	172 (58)	44 (9)	284 (202)	92 (77)	271 (90)	44 (16)	1,718 (678)	374 (188)
2019 年度	587 (219)	95 (38)	331 (102)	92 (27)	169 (66)	45 (20)	332 (227)	91 (72)	288 (107)	53 (19)	1,707 (721)	376 (176)
2018 年度	549 (217)	84 (39)	258 (88)	82 (20)	115 (63)	37 (17)	273 (201)	86 (67)	266 (97)	49 (14)	1,461 (666)	338 (157)
2017 年度	532 (197)	99 (47)	309 (87)	87 (27)	147 (70)	43 (21)	375 (289)	93 (78)	223 (75)	51 (13)	1,586 (718)	373 (186)
2016 年度	675 (262)	96 (42)	309 (86)	99 (28)	133 (54)	38 (16)	289 (221)	98 (80)	288 (96)	53 (14)	1,694 (719)	384 (180)
2015 年度	597 (167)	96 (40)	410 (101)	97 (28)	170 (79)	50 (30)	367 (280)	88 (66)	266 (66)	45 (10)	1,810 (693)	376 (174)

下段の（ ）は女子学生

## 6. 2019年度 卒業・就職等の状況

	4年次 在籍 者数	卒業 生数	留年 者数	退学 者数	休学 者数	進学 者数	国家試験 合格者数	合格率 (%) <※>	平均合格率 新卒平均 (%)	合格者 就職者数	本学既卒 合格者数 [累計]
診療放射線学科	101 (40)	82 (36)	14 (3)	5 (3)	0 (0)	0 (0)	82 (36)	100 (100)	82.3 92.2	80 (36)	3 [65]
リハビリテーション 学科	123 (39)	108 (30)	12 (8)	2 (1)	1 (0)	0 (0)	106 (30)	98 (100)		104 (29)	20 [102]
理学療法学 専攻	99 (26)	88 (21)	8 (4)	2 (1)	1 (0)	0 (0)	88 (21)	100 (100)	86.4 93.2	88 (21)	1 [56]
作業療法学 専攻	24 (13)	20 (9)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (9)	90 (100)	87.3 94.2	16 (8)	19 [46]
看護学科	98 (82)	92 (78)	6 (4)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	80 (68)	87 (87)	89.2 94.7	79 (67)	7 [9]
臨床工学科	49 (13)	36 (11)	10 (1)	3 (1)	0 (0)	0 (0)	35 (11)	97.2 (100)	82.1 92.0	21 (8)	0 [6]

下段の（ ）は女子学生。<※>看護学科合格率（上段；看護師、中段；保健師）



## 2. 2019年度（平成31年・令和元年度）事業の概要

### 1 教学部門強化に向けた取り組み

- (1) 2019年度（平成31年・令和元年度）の国家試験については、年度の早い段階から国家試験対策教材を使用した補講や模擬テストの実施、成績不良者に対する個別指導、夏季・春季等の長期休暇を含め休日における補講と自習、既卒生に対する特別クラスの編成、通常の補習授業など手厚い指導を行い、理学療法学専攻が国家試験合格率100%を2年連続で達成したほか、診療放射線学科が初めて100%を達成し、臨床工学科もこれに続く勢いで好成績を残すなど各学科とも2019年度は健闘した。今年度以降もこの勢いを絶やさず果敢に挑戦して行きたい。
- (2) AO入試・推薦入試合格者を対象に、入学予定者に対し入学前の平成30年12月にウォーミングアップセミナーや入学前課題を実施し基礎学力の強化を行った。入学後は新入生全員に対し1泊2日（4月5日～6日）のフレッシュマンセミナーを実施し、大学生活のガイダンスを行うとともに学生間の交流を図った。
- (3) 平成26年度よりスタートした基礎学力向上のための総合学習支援は、学生個人のポテンシャルを發揮させ真の専門力と臨床実践力を習得した医療人を輩出するため、医療・基礎教育科において個別指導や各種セミナーの開講など学生サポートを行った。
- (4) 平成30年度から開催時期を前期に変更した大樹祭に合わせ、全学的な特別講義として青島健太客員教授の特別講義を実施した。（6月29日）

### 2 学生募集

文部科学省が提唱する新たな選抜方式「大学入学者選抜改革」が、いよいよ今年度本格導入される。これは主に多面的・総合的に評価する入試に転換するもので、これらを見据え、2019年度（平成31年・令和元年度）も早い段階から職員による高校へのアプローチ推進および各種進学説明会への積極的な参加により、入学者の招致に尽力してきた。加えて、オープンキャンパスによる高校生の招致、ホームページの内容の充実等により、学生募集に傾注した。その結果、全学科で1,718名の志願者を獲得し374名の新入生を迎えることができた。学科ごとの内訳としては、診療放射線学科103名（定員90名）、リハビリテーション学科理学療法学専攻91名（定員80名）、作業療法学専攻44名（定員40名）、看護学科は92名（定員80名）、臨床工学科は44名（定員40名）と何れも多くの新入生を迎えることができた。全体では収容定員は満たしているものの、新選抜方式の影響も考慮の上、次年度の募集活動を推進したい。

### 3 就職支援の充実

昨今の日本の就職戦線は「売り手市場」の状態が続いており、学生にとっては明るい状況となっているものの、今年に入り新型コロナウイルス感染拡大の影響で内定取り消しが発生するなど、全国的に必ずしも学生にとって楽観視できる状況にない。

本学においては「就活 ZERO 宣言」が着実に定着し、学生が国家試験に対して周到に準備出来る学習環境を確保し、円滑な就職活動を可能にする体制構築に推進した結果、対象学生については概ね就職が内定した。具体的な施策は以下の通り。

- (1) 平成 30 年度に引き続き、全国各地の医療施設採用担当者の参加による求人説明会を、今回も「池袋サンシャインシティ」にて大々的に開催した。2019 年度（平成 31 年・令和元年度）の施設数は、昨年度の 391 施設 573 人から 391 施設 642 人となり、前回同様 4 年生に加え 3 年生が参加し実施した。これにより学生は、早い段階から就職への意識浸透と働く場所への興味を醸成できた。（4 月 23 日）

#### 池袋サンシャインシティでの 求人説明会の様子



(2) 学生が就活最前線に挑む前段階で、将来より良い医療従事者となるための心構えや面接時の留意点などについて、外部講師招聘による解説、加えて模擬面接も行う就職セミナーを実施した。(3月25日、3月26日)

(3) 就職支援センターに常駐の職員を配置し、求人票の閲覧や就職相談や履歴書の書き方の相談等も日常的に行った。更には全国の医療施設に対する個別の訪問を行う職員及びハローワークからの派遣職員を置き、情報の円滑な開示を行った。

(4) 2019年度(平成31年・令和元年度)の求人数は以下の通りであった。

診療放射線学科	求人施設数	760 施設	求人数	1,361 人
理学療法学専攻	〃	1,375 施設	〃	4,710 人
作業療法学専攻	〃	1,388 施設	〃	3,957 人
看護学科	〃	746 施設	〃	13,524 人
臨床工学科	〃	408 施設	〃	680 人

(5) 主な就職先は以下のとおりである。

①診療放射線学科(68施設)

都道府県	内定先	都道府県	内定先
宮城県	呉羽総合病院	埼玉県	さやま総合クリニック
山形県	鶴岡市立荘内病院	埼玉県	狭山中央病院
福島県	会津中央病院	埼玉県	三愛会総合病院
福島県	大原総合病院	埼玉県	自治医科大学附属さいたま医療センター
茨城県	きぬ医師会病院	埼玉県	白岡中央総合病院
栃木県	済生会宇都宮病院	埼玉県	戸田中央総合病院
群馬県	東邦病院	埼玉県	羽生総合病院
群馬県	日高病院	埼玉県	藤村病院
群馬県	真木病院	埼玉県	八潮中央総合病院
埼玉県	伊奈病院	埼玉県	春日部中央総合病院
埼玉県	イムス富士見総合病院	埼玉県	新久喜総合病院
埼玉県	イムス三芳総合病院	千葉県	君津中央病院
埼玉県	大宮共立病院	千葉県	新東京病院
埼玉県	小川赤十字病院	千葉県	総合病院 国保旭中央病院
埼玉県	春日部中央総合病院	千葉県	千葉西総合病院
埼玉県	熊谷総合病院	千葉県	東京女子医科大学八千代医療センター
埼玉県	埼玉医科大学国際医療センター	千葉県	四街道徳洲会病院
埼玉県	埼玉医科大学病院	千葉県	行徳総合病院
埼玉県	埼玉県済生会栗橋病院	千葉県	成田富里徳洲会病院
埼玉県	埼玉病院	東京都	池袋ロイヤルクリニック

診療放射線学科（続き）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
東京都	板橋中央総合病院	東京都	東邦大学医療センター大橋病院
東京都	イムス八重洲クリニック	東京都	日本医科大学付属病院
東京都	イムス東京葛飾総合病院	東京都	明理会中央総合病院
東京都	荏原病院	東京都	メディカルスキャンニング
東京都	青梅市立総合病院	東京都	昭和大学病院
東京都	北里大学北里研究所病院	東京都	東京慈恵会医科大学附属病院
東京都	京葉病院	東京都	日本大学医学部附属板橋病院
東京都	国立国際医療研究センター病院	神奈川県	海老名総合病院
東京都	佐々総合病院	神奈川県	戸塚共立リハビリテーション病院
東京都	総合東京病院	神奈川県	横浜市立市民病院
東京都	東海大学医学部付属八王子医療センター	神奈川県	日本医科大学武蔵小杉病院
東京都	東京医科大学病院	山梨県	山梨県立中央病院
東京都	東京洪誠病院	静岡県	静岡厚生病院
東京都	東京女子医科大学病院	静岡県	藤枝平成記念病院

（参考）進学者 2 名の進学先；茨城県立医療大学大学院、群馬県立県民健康科学大学院

②リハビリテーション学科 理学療法学専攻（73 施設）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
宮城県	齋藤病院	埼玉県	埼玉よりい病院
福島県	大原総合病院	埼玉県	彩の国東大宮メディカルセンター
福島県	寿泉堂総合病院	埼玉県	西武川越病院
茨城県	北水会記念病院	埼玉県	所沢第一病院
栃木県	宇都宮記念病院	埼玉県	所沢中央病院
栃木県	栃木県医師会塩原温泉病院	埼玉県	所沢明生病院
栃木県	リハビリテーション花の舎病院	埼玉県	西大宮病院
群馬県	桐生整形外科病院	埼玉県	原田病院
群馬県	くすの木病院	埼玉県	飯能整形外科病院
群馬県	東邦病院	埼玉県	富家病院
埼玉県	TMG あさか医療センター	埼玉県	平成の森・川島病院
埼玉県	イムス富士見総合病院	埼玉県	三郷中央総合病院
埼玉県	介護老人保健施設さくらの里	埼玉県	南古谷病院
埼玉県	川久保整形外科クリニック	埼玉県	明生リハビリテーション病院
埼玉県	川越リハビリテーション病院	埼玉県	八潮中央総合病院
埼玉県	圏央所沢病院	埼玉県	リハビリテーション天草病院
埼玉県	越谷誠和病院	埼玉県	若葉病院

理学療法学専攻（続き）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
埼玉県	和光リハビリテーション病院	東京都	苑田第二病院
埼玉県	丸木記念福祉メディカルセンター	東京都	竹川病院
埼玉県	埼玉西協同病院	東京都	竹の塚脳神経リハビリテーション病院
埼玉県	埼玉石心会病院	東京都	練馬駅リハビリテーション病院
埼玉県	所沢ロイヤル病院	東京都	ねりま健育会病院
埼玉県	上尾中央総合病院	東京都	初台リハビリテーション病院
埼玉県	秩父生協病院	東京都	リハビリパーク板橋病院
埼玉県	東川口病院	東京都	高木病院
埼玉県	桃泉園北本病院	東京都	東京腎泌尿器センター大和病院
千葉県	タムス浦安病院	東京都	牧田総合病院
千葉県	千葉メディカルセンター	東京都	柳原リハビリテーション病院
千葉県	流山中央病院	神奈川県	イムス横浜狩場脳神経外科病院
千葉県	成田リハビリテーション病院	神奈川県	株式会社カヤック
東京都	あそか病院	神奈川県	座間総合病院
東京都	池上総合病院	神奈川県	戸塚共立第2病院
東京都	医療法人社団 永生会	神奈川県	みどり野リハビリテーション病院
東京都	浮間中央病院	神奈川県	横浜旭中央総合病院
東京都	河北総合病院	神奈川県	麻生リハビリ総合病院
東京都	慈誠会徳丸リハビリテーション病院	長野県	鹿教湯三才山リハビリテーションセンター
東京都	杉並リハビリテーション病院		

③リハビリテーション学科 作業療法学専攻（16施設）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
岩手県	三陸病院	埼玉県	埼玉セントラル病院
群馬県	群馬病院（精神科）	埼玉県	南飯能病院（精神科）
埼玉県	あさひ病院（認知症疾患医療センター）	埼玉県	若葉病院
埼玉県	介護老人保健施設 みどりの杜	埼玉県	和光リハビリテーション病院
埼玉県	霞ヶ関南病院	埼玉県	所沢ロイヤル病院
埼玉県	関越病院	東京都	介護老人保健施設 花水木
埼玉県	熊谷総合病院	東京都	ねりま健育会病院
埼玉県	圏央所沢病院	神奈川県	横浜総合病院



④看護学科（64 施設）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
岩手県	一関市	千葉県	帝京大学ちば総合医療センター
山形県	山形済生病院	東京都	板橋中央総合病院
福島県	星総合病院	東京都	大久保病院
栃木県	宇都宮記念病院	東京都	公立福生病院
群馬県	高崎総合医療センター	東京都	国際医療福祉大学三田病院
埼玉県	TMG あさか医療センター	東京都	国立がん研究センター中央病院
埼玉県	イムス三芳総合病院	東京都	東海大学医学部付属八王子病院
埼玉県	入間川病院	東京都	東京医科大学病院
埼玉県	介護老人保健施設 瑞穂の里	東京都	東京共済病院
埼玉県	川口市立医療センター	東京都	東京女子医科大学東医療センター
埼玉県	川口市立医療センター	東京都	東京都立大塚病院
埼玉県	関越病院	東京都	東京都立駒込病院
埼玉県	行田総合病院	東京都	東京都立小児総合医療センター
埼玉県	埼玉協同病院	東京都	豊島病院
埼玉県	埼玉県済生会川口総合病院	東京都	日本医科大学付属病院
埼玉県	埼玉県済生会栗橋病院	東京都	日本大学医学部附属板橋病院
埼玉県	埼玉県立がんセンター	東京都	練馬光が丘病院
埼玉県	埼玉石心会病院	東京都	武蔵野赤十字病院
埼玉県	さいたま市民医療センター	東京都	永寿総合病院
埼玉県	指扇病院	東京都	東京都済生会中央病院
埼玉県	自治医科大学附属さいたま医療センター	東京都	東京都立大塚病院
埼玉県	新久喜総合病院	東京都	東京都立墨東病院
埼玉県	赤心堂病院	東京都	東京北医療センター
埼玉県	戸田中央総合病院	神奈川県	川崎幸病院
埼玉県	獨協医科大学埼玉医療センター	神奈川県	関東労災病院
埼玉県	飯能市（保健師）	神奈川県	けいゆう病院
埼玉県	東松山市役所	神奈川県	横浜市民病院
埼玉県	深谷中央病院	神奈川県	済生会横浜市東部病院
埼玉県	埼玉石心会病院	神奈川県	川崎幸病院
埼玉県	埼玉病院	長野県	まつもと医療センター
埼玉県	秀和総合病院	長野県	南長野医療センター篠ノ井総合病院
千葉県	松戸市立総合医療センター	沖縄県	中部徳洲会病院

### ⑤臨床工学科（22 施設）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
茨城県	筑波メディカルセンター病院	埼玉県	所沢腎クリニック
栃木県	獨協医科大学日光医療センター	埼玉県	友愛クリニック
群馬県	群馬大学医学部附属病院	東京都	石川記念会
埼玉県	関越病院	東京都	吉祥寺あさひ病院
埼玉県	圏央所沢病院	東京都	公立昭和病院
埼玉県	埼玉県済生会川口総合病院	東京都	等潤病院
埼玉県	埼玉県立病院(循環器・呼吸器)	東京都	日本医科大学付属病院
埼玉県	埼玉病院	東京都	順天堂大学医学部附属順天堂医院
埼玉県	三愛病院	神奈川県	川崎協同病院
埼玉県	白岡中央総合病院	神奈川県	新百合ヶ丘総合病院
埼玉県	新久喜総合病院	山梨県	笛吹中央病院

## 4 学生支援の継続

年度の初めに実施される新入生歓迎会を皮切りに、学生が自主的に運営する夏のよさこい、クラス単位での茶話会、臨床実習前後の激励会や反省会、国家試験前の決起集会、大樹祭でのイベント実施など昨年度も多くの学生支援行事を行った。

### 坂戸よさこいの様子



## スポーツデイの様子



## 大樹祭の様子





## 公開講座

【テーマ：『いつまでも若々しい姿勢を保つために』】

第一部では「フレイル予防法(運動と栄養)教えます！」と題してリハビリテーション学科 理学療法学専攻 森田悠介 助教が講演を行いました。



森田悠介 助教 「姿勢は足元から！」



第二部では「姿勢改善のためのヨガ運動」と題してリハビリテーション学科 理学療法学専攻 加藤真由美教授が講演を行いました。



加藤真由美 教授 「猫背は改善します！」

## 5 施設・設備の拡充及び補修

学生満足度向上のために、開学以来、計画的に教育施設の拡充を実行してきた。本年度は学舎建設等大規模建設の実施をしなかったが、以下の項目について実施した。

### (1) 学生用駐輪場整備工事

Before



After



屋根付き駐輪場が既存で2棟しかなく、バイク・自転車の利用台数が増加したため、新たに屋根付き駐輪場を3棟 増設した。

(2) 2号棟1階『LEAF』床の張替え工事  
Before



After



2号棟1階『LEAF』床のタイルカーペットが経年劣化により、損耗が激しいため、新たにビニールタイル張替え工事を実施した。

(3) 教育研究備品の購入

診療放射線学科



LUCREST ICS-1323は、高線量率の空間γ線や、漏えいX線を測定できるサーベイメータです。

検出部に電線箱を採用しているため、低エネルギーから感度があり、広いエネルギー範囲で均一な感度があります。1cm線量当量率で最大1Sv/h、積算1cm線量当量で最大10Svと従来機と比較して大幅に測定範囲が広がっています。

また、測定単位は1cm線量当量率(Sv/h)、空間吸収線量率(Bq/h)の切替(137Csのエネルギーにおける換算のみ)が可能です。時定数はAUTOモード以外に任意の値を3段階で設定し、切替えて使用できるようになりました。測定時の線量率に合わせて時定数を切替えることで読取りやすくなります。



サーベイメータ

理学療法学専攻



超短波治療器

治療例



看護学科



バイタルサインベビー

作業療法学専攻



装飾用義手一式

臨床工学科



超音波凝固切開装置

## 6 教育改革予算（学長特別研究費）実績

2019年度（平成31年・令和元年度）の学長特別研究費で実施した研究は下記項目。

● テーマ	部署・担当	予算額	実績
① 国家試験対策における学習効果のモニタリングと学生の特性に合わせた学習方法の提案 医療・基礎教育科 滑川 巨希 助教		¥1,500,000	¥1,306,979
② 放射線による老化と抗酸化物質の役割 医療・基礎教育科 小川 由香里 准教授		¥1,000,000	¥20,412
③ 移動（歩行・車いす操作）時における視線移動パターン、眼球運動に関する研究 作業療法学専攻 荻山 泰地 助教		¥3,805,600	¥3,715,600
④ 発達要支援児の早期発見・支援評価のための乳幼児健康診査項目の検討 看護学科 奥野 みどり 教授		¥1,172,400	¥1,000,516
⑤ 臨床実習前後における理学療法・作業療法学生の職業アイデンティティの変化 作業療法学専攻 丸 達也 助教		¥454,600	¥298,838
⑥ 臥床洗髪を安全・安楽に実施するための洗髪用具・体位の検討 看護学科 石綿 啓子 教授		¥751,600	¥133,990
⑦ 豪雨災害・熊本地震の被災地域の一人暮らし高齢者の自立支援に関する研究 ～多職種連携から見える課題～ 看護学科 藤川 君江 教授		¥1,306,840	¥1,303,488
	合計	¥9,991,040	¥7,779,823

平成29年度から継続申請している学長特別研究費で実施したのは下記の1項目。

● テーマ	部署・担当	予算額	実績
① 唾液中バイオマーカー測手の予防医療と教育への応用 医療・基礎教育科 鈴木 研太		¥920,000	¥506,179

## 7 広報活動の推進

- (1) 高校生の注目度の高いAO入試や推薦入試の受験傾向が高まるなか、受験生をオープンキャンパスへ招致することは志願者増加を推進する上で、有効な行事の一つである。こうした観点から、2019年度（平成31年・令和元年度）も8回のオープンキャンパスを実施し結果として1,864名の参加者があった。また、令和2年1月11日に入試直前相談会を実施し出願に繋げることができた。

## オープンキャンパスの様子



- (2) 学外での進路ガイダンスや高校での模擬授業、高校生を本学に招致し大学での授業の見学や施設案内なども積極的に行った。訪問した高校の数は、埼玉県内 322 校、埼玉県を除く関東地区 315 校、東北地区 149 校、その他の地区で 168 校であり、高校主催の進路相談会及び業者による進学説明会には 137 の会場に参加した。
- (3) 在学生の保護者に対し、学生の様子や大学行事の模様を伝えるための広報活動としてホームページの内容充実に加え、本学の広報誌「大樹の礎」を今年度も継続し発行した。



## 8 研究部門の充実

研究活動として紀要委員会より「日本医療科学大学研究紀要」第 12 号が発行された。また、科学研究費補助金の申請は 10 件であった。

## 9 海外研修制度の充実（サマープログラム 2019）

国際交流研究センターの主導により、本学の教育目標の一つである「国際化社会に対応する医療従事者の養成」を目的とした海外研修（NIMS サマープログラム）も 8 年目を迎えることとなった。参加した本学の学生は国際感覚修得と海外の医療を体験するなど十分な成果を挙げている。2019 年度（平成 31 年・令和元年度）の研修地は米国オレゴン州ポートランドとワシントン州シアトルの 2 か所に分かれての実施となった。

### 【ポートランド研修】

ボランティア体験（高齢者向け食事配膳サービスを運営する団体）、病院研修、高齢者施設訪問、NPO 事務所訪問（乳がん撲滅運動を実施する団体）、医療系大学でのシミュレーション体験／メディカルライブラリ見学／現地学生との交流、セントラルオレゴン 観光、アクティビティ体験（乳がんサバイバーとのボートレース体験および昼食懇親会）等

### 【シアトル研修】

メディカルセンター訪問、小児病院見学、大学での講義受講／研修／解剖室見学／キャンパスツアー体験、「シアトル・マリナーズ」トレーナー（日本人 PT）からのレクチャー受講、現地学生との交流、シアトル市内観光、ボーイング社の航空博物館&工場見学 等

学生 46 名、教員 7 名、職員 2 名、総勢 55 名が参加し、大きなトラブルに見舞われることなく、予定されていた研修をすべて終え、無事帰国した（8 月 21 日～30 日）。



## 10 国際学術提携の推進

学生の海外研修の充実に加え、海外学術提携も進んでいる。2019年度（平成31年・令和元年度）は双方向交流を活発化させ、さらなる国際化推進に努めている。具体的には以下の通り。

### <インバウンド>

令和元年6月21日	Akira Education（越南）生徒来学（生徒10名、教職員3名） 内容：学内見学、学生との交流等
令和元年6月24日	中臺科技大学（台湾）大学院生来学（大学院生および教職員41名） 内容：学内見学、埼玉医科大学病院見学
令和元年7月2日～12日	中臺科技大学（台湾）大学生来学（看護学生6名、教員1名） 内容：学内見学、講義・演習等の受講、学生との交流、医療・福祉関連施設の訪問等



### <アウトバウンド>

令和元年8月17日～30日	英国・ロンドン 教員海外研修実施（教員1名参加） 内容：「他職種連携」をテーマとしての施設見学、意見交換等
令和元年9月16日～21日	米国・ハワイ研修実施（教員5名、職員1名参加） 内容：ハワイ大学訪問、医療施設見学等
令和元年9月17日～21日	ベトナム短期研修実施（学生18名、教員4名参加） 内容：学術協定校・ドンナイ時術大学見学、講義聴講、病院視察等
令和2年3月15日 → 令和2年7月5日に延期	第53回中華民国医事放射学会学術大会に学生4名、教員1名がポスター発表で参加予定であったが、新型コロナウイルス感染症流行拡大に伴い、入境制限をされていることから、7月5日に会場にてポスター掲示をもつての参加とする

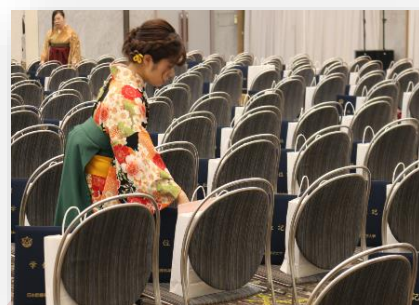




## 11 学位記授与式の実施

2019年度(平成31年・令和元年度)は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大々的な集合式典は行わず、令和2年3月10日に川越プリンスホテルにて「3密回避」を心掛けながら、当日参加する教職員も最小限の人員に留め、三々五々来場する卒業生を誘導しながら学位記と記念品を受け取りそのまま解散するスタイルを採った。

今年度は、診療放射線学科82名、リハビリテーション学科理学療法学専攻88名、作業療法学専攻20名、看護学科92名、臨床工学科36名が卒業し、合計318名が巣立っていった。



### 3. 財務の概要

#### 財務データの経年比較

##### ◆◆資金収支計算書◆◆

(単位；千円)

収 入 の 部				
科 目	2016 年度 平成 28 年度	2017 年度 平成 29 年度	2018 年度 平成 30 年度	2019 年度 平成 31・令和元年度
学生生徒等納付金収入	2,364,850	2,256,425	2,191,883	2,230,039
手数料収入	39,447	36,464	37,655	38,700
補助金収入	99,051	106,867	114,472	114,613
資産売却収入	343	11	230	0
付随事業・収益事業収入	1,300	600	1,600	700
受取利息・配当金収入	1,294	1,091	3,379	10,559
雑収入	21,355	9,676	20,952	17,750
前受金収入	399,750	361,800	406,200	400,500
その他の収入	483,479	464,396	494,990	474,510
資金収入調整勘定	△ 506,259	△ 405,828	△ 377,488	△ 420,103
前年度繰越支払資金	2,415,041	2,477,123	2,061,017	1,773,052
収入の部合計	5,319,651	5,308,625	4,954,890	4,640,320

支 出 の 部				
科 目	2016 年度 平成 28 年度	2017 年度 平成 29 年度	2018 年度 平成 30 年度	2019 年度 平成 31・令和元年度
人件費支出	1,069,530	1,039,816	1,136,918	1,169,638
教育研究経費支出	356,572	365,094	394,169	364,215
管理経費支出	113,376	100,804	114,796	133,992
施設関係支出	377,271	1,024,018	5,149	64,623
設備関係支出	68,769	70,338	57,638	61,505
資産運用支出	402,090	75,636	1,067,667	100,948
その他の支出	512,771	605,957	485,340	545,824
資金支出調整勘定	△ 57,851	△ 34,055	△ 79,839	△ 68,677
翌年度繰越支払資金	2,477,123	2,061,017	1,773,052	2,268,252
支出の部合計	5,319,651	5,308,625	4,954,890	4,640,320



## ◆◆事業活動収支計算書◆◆

(単位；千円)

科 目		2016年度 平成 28 年度	2017年度 平成 29 年度	2018年度 平成 30 年度	2019年度 平成 31・令和元年度		
教育活動 収支	収 入	学生生徒等納付金	2,364,850	2,256,425	2,191,883	2,230,039	
		手数料	39,447	36,464	37,655	38,700	
		経常費等補助金	99,051	106,867	114,472	114,613	
		付随事業収入	1,300	600	1,600	700	
		雑収入	21,355	9,676	20,952	17,751	
	教育活動収入計①		2,526,003	2,410,032	2,366,562	2,401,803	
	支 出	人件費	1,071,655	1,065,399	1,124,431	1,220,586	
		教育研究経費	546,119	572,586	631,499	603,412	
		管理経費	125,945	113,985	127,897	148,371	
	教育活動支出計②		1,743,719	1,751,970	1,883,827	1,972,369	
A .教育活動収支差額 ①-②		782,284	658,062	482,735	429,434		
教育活動 外収支	収 入	受取利息・配当金	1,294	1,091	3,379	10,559	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	
		教育活動外収入計③	1,294	1,091	3,379	10,559	
	支 出	借入金等利息	0	0	0	0	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	
		教育活動外支出計④	0	0	0	0	
	B .教育活動外収支差額 ③-④		1,294	1,091	3,379	10,559	
	<b>経常収支差額 A + B</b>		<b>783,579</b>	<b>659,153</b>	<b>486,114</b>	<b>439,993</b>	
	特別 収支	収 入	資産売却差額	343	11	230	0
			その他の特別収入	0	0	0	0
特別収入計⑤			343	11	230	0	
支 出		資産処分差額	0	0	0	0	
		その他の特別支出	0	0	0	0	
		特別支出計⑥	0	0	0	0	
<b>特別収支差額 ⑤-⑥</b>		<b>343</b>	<b>11</b>	<b>230</b>	<b>0</b>		
基本金組入前当年度収支差額		783,922	659,164	486,344	439,993		
基本金組入額合計		△ 839,699	△ 1,136,478	△ 101,968	△ 164,698		
当年度収支差額		△ 55,777	△ 477,314	384,376	275,295		
前年度繰越収支差額		207,291	151,514	△ 325,800	58,576		
翌年度繰越収支差額		151,514	△ 325,800	58,576	333,871		
(参考)							
事業活動収入計		2,527,641	2,411,134	2,370,171	2,412,362		
事業活動支出計		1,743,719	1,751,970	1,883,827	1,972,369		

## ◆◆貸借対照表◆◆

(単位；千円)

資 産 の 部				
科 目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31・令和元年度
固定資産	6,186,760	7,236,080	8,085,947	8,059,448
有形固定資産	4,330,765	5,208,372	5,025,167	4,892,520
特定資産	1,644,780	1,720,416	1,757,927	1,858,875
その他の固定資産	211,215	307,292	1,302,853	1,308,052
流動資産	2,503,270	2,074,994	1,796,666	2,289,399
資 産 の 部 合 計	8,690,030	9,311,074	9,882,613	10,348,847

負 債 の 部				
科 目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31・令和元年度
固定負債	244,834	270,418	257,930	308,878
流動負債	561,082	497,379	595,062	570,355
負 債 の 部 合 計	805,916	767,797	852,992	879,233

純 資 産 の 部				
科 目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31・令和元年度
基本金	7,732,599	8,869,077	8,971,045	9,135,743
繰越収支差額	151,514	△ 325,800	58,576	333,871
純 資 産 の 部 合 計	7,884,113	8,543,277	9,029,621	9,469,614
負債及び純資産の部合計	8,690,030	9,311,074	9,882,613	10,348,847

# ⑦ 監査報告書

## 監査報告書

学校法人 城西医療学園  
理事会 御中  
評議員会 御中

監事 中林正則



監事 鈴木文雄



私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人城西医療学園寄附行為第15条の規定に基づき、同学園の令和元年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)の業務及び財産の状況並びに理事の業務執行の状況について監査しました。

私たちは監査にあたり、理事会及び評議員会等に出席し、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を読覧するとともに、会計監査人と連携し、計算書類について検討するなど、必要と思われる監査手続を実施しました。

監査の結果、学校法人城西医療学園の業務に関する決定及び執行は適切であり、計算書類、すなわち、資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表(固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む)並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致し、その収支及び財産の状況を正しく示しており、業務若しくは財産又は理事の業務執行に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。

以上